



学校通信

夕陽丘 第45号



校長挨拶

雄飛する夕陽、110年万歳

校長 恩知 理加



今年、平成28年度は夕陽丘にとって、とても輝かしい年の幕開けとなります。

1906年の開校から数えて110周年を迎えます。明治39年に大阪府立島之内高等女学校として創立されて以来、「豊かな情操と気品のある人材の育成」を校訓とし、その時代時代の社会的ニーズに応えながら、一世紀もの年月を超えて発展し続けてきました。

今年は4本柱に加え、次の目標を掲げ、スタートしています。

- 夕陽丘110周年の歴史と伝統を踏まえ、新たな教育活動を展開する。
- すべての教育活動にグローバル人材の育成、主体的・協働的な学びの観点を取り入れる。

1. 一人ひとりの進路希望を実現できる学力を身に付ける学校

2. 自ら考え、行動できるように自主・自律の心を養う学校

3. 国際交流体験を通して自己発見と他者理解を深める学校

4. 国内最高レベルの音楽教育を推進する学校

先日、創立記念日の4月25日に同窓会長浜田高明様から「論考・夕陽丘の原点」と題し、記念講演をいただきました。初代校長伊賀駒吉郎先生が大切にされた建学の精神「明朗・温雅」、本校の4本柱の1つ「自主・自律」の精神に触れ、生徒たちは夕陽丘の一員であることに誇りを感じていました。また、ラグビー部時代の部員集め、「めざすなら全国を！」とのお話に、部活動に、勉強にと、何事にも貪欲に取り組もうと決意を新たにしていました。教える側の姿勢にも言及され、生徒のみならず、教職員にもエールをいただきました。私自身、初代校長先生が10年かけて築いて

こられた教育方針を受け継ぎ、さらに「雄飛する夕陽」をめざします。現在、110周年に合わせてキャッチフレーズやプロジェクトを募集しているところです。夕陽らしいアイデアとともに、生徒の皆さんの柔軟性と発想の豊かさに感心しています。今後、皆さんからいただいた意見をとりまとめ、横断幕を作成したり、事業を企画したりして、披露していきます。

一例を紹介します。英語のキャッチもありました。

- ◆自主自律、自ら考えて動く、考動を
- ◆110周年の誇りと自覚を持ち、伝統の自主自律を育む
- ◆110の軌跡、大いなる未来への礎
- ◆110周年の伝統と誇りを胸に、新たな歴史へ
- ◆いい音（110）にのせて、次世代に継ぐ
- ◆優雅で気品あふれるひと（110）となれ
- ◆いい輪（110）を広げて未来へ

- ◆ 輝け 110周年、新たな歴史を刻みこめ
- ◆ 110ページの歴史から次の一步を描き出せ
- ◆ 十の願い、百の喜び、語り継ぐ伝統
- ◆ Who is creating at the dawn of the new Yuhigaoka? Let's create it together, right away. などなど

すでに110周年企画として、記念講演、大阪芸術大学教授 栗原めぐみ先生と学生の皆さんによるダンス講演、指揮者宮川彬良氏による音楽講演、音楽科卒業生によるモーツアルトガラコンサート、1年生対象の夕陽の歴史を学び伝える「夕陽学」の授業が始まっています。

今後、6月3日の体育祭、9月2, 3日の文化祭、11月19日の110周年式典・発表会（大阪国際交流センター）、台湾やニューヨーク・韓国との国際交流事業等、今年は生徒の発表が中心です。皆さんの活躍を楽しみにしています。保護者の皆さんも授業見学や行事を通じて生徒の様子をご覧になっていただきますよう宜しくお願いします。本校教職員も生徒を中心に全力で教育活動に当たっていきます。

【第三学年】より

本 気 の 一 年

学年主任 草間 義彦

「今春を制する者は、来春を征する～春休みの間に受験モード用の学習習慣を確立し3年生を迎えよう」と春休みの前の学年通信に書きました。4月のスタディーサポートのアンケート結果をみると、学習スタイルが定着していると考えている人が、前回よりもかなり増えています。しかし、学習時間の平均を見ると、3年生としては低い数字です。目標学習時間に到達している人は約2割、逆にほとんどしていない人は約2割います。また、現時点で志望校が決定している人は74%（国公立合格者全国平均と比べると6ポイント低い）です。その中で、入試内容を調べ対策していると答えた人は、約3割。このように、進路実現へ向けて良いスタートが切れている人とそうでない人様々です。今は部活動があり、学習時間が確保できない人が半数近くいるようですが、部活を言い訳にしないで、最低限の時間は確保して、集中できる時期が来た時に、スムーズに切り替えができるようにしてほしいと思います。

教室に掲示している「夢叶えるための本気の1年」。本気になるという事は、「真剣に考え、行動する」「絶対にあきらめない」「最後まで努力を続ける」「妥協しない」ということ、中途半端な思いでは、とうてい夢は叶いません。

夢叶えるために

「それはムリだ」と行動すら起こさない人にならず、
 「そのうちにやろう」と行動を先送りにする人にならず、
 「すればよかった」と後になって後悔する人にならず、
 「やってよかった」とるべきことをきちんとやる人になろう。

しかし、この一年は平坦な道のりではないでしょう。模試等の結果が出ずには、苛立ちや焦りなど悩むこともあるかと思います。その都度、できなかった点を分析し、克服していくけば、必ず乗り越えられる。挫折せずに地道に努力を継続できるかどうかが鍵だと思います。

69期生全員が最後まで、夢あきらめず努力し、希望の進路を実現することを願っています。



【第二学年】より

～充実した高校生活を送り、自分を磨きあげよう～

学年主任 植松 健一郎

昨年12月の学校通信に「ここにきて、学校生活にも慣れ、気持ちが緩んでしまった人もいます。成績が大きく下がってしまった人、8時25分までに教室に入れていない人などの人たちです。その人たちもちろん、そうでない人も、もう一度、入学したころの気持ちを思い出し、日々の学校生活を見直してみてください。」と、書きました。その後、皆さんはどんなふうに毎日の学校生活を送っていますか。

初心を忘れず、日々努力している人も少なくありません。しかし、一方には、気持ちが緩んだままの人もいます。遅刻の数や授業を受ける態度、家庭での学習時間にその差が顕著に表れています。皆さんのがこの文章を目にする頃には、「スタディーサポート」の結果も手もとに届いていると思います。入学当初と比べて家庭での学習時間はどうなっていますか。着実に増えているのでしょうか。それとも、大幅に低下しているでしょうか。

「進路指導部通信」にも解説されていますが、みなさんのライバルはこの学校の生徒ではありません。全国の高校生です。その意識をもっと持ってほしいと思います。全国のライバルたちはすでに目標に向かって動き始めています。そのことが平日の学習時間に表れています。その数字をしっかりと見つめ、自分の生活を振り返って下さい。

70期生は1年生で大きな成果をあげることができました。何度も同じことを言いますが、今年はその真価が問われる年です。2年生の学年目標を「充実した高校生活を送り、自分を磨きあげよう」としました。中だるみに陥ることなく、高く掲げた自分の目標に向かって着実に歩みをすすめる年にしてほしいと願っています。行事やクラブ活動で中心的な役割を担いながら、しっかりと勉強にも取り組みましょう。

【第一学年】より

「夢を叶える」ために

学年主任 森川 栄一

「夢叶う71期」を学年のスローガンに掲げ71期生が船出をしました。入学して約一ヶ月が経過しましたが、ほとんどの生徒が新しい友人に恵まれ、各クラス共、笑いとけじめのある理想的なクラスとしてスタートを切れたように感じます。特に勉学に対する姿勢には目を見張るものがあります。毎日の朝学に対する備え、授業に真剣に向き合う姿勢、授業終了後にも熱心に質問に来る様子、その姿を見て、我々教員も生徒達の期待に添えるよう、その努力に見合うだけの学力を伸ばせるよう、心を引き締めて頑張っていかねばと痛感しています。

「夢」といっても高校1年の現在ではあまりピンとこないかもしれません。大半の人がさしあたっては3年後の大学入試で志望校に合格することが「夢を叶える」ことになるだろうと思います。その時点で夢の一つを叶えることができれば新たな夢が広がります。ただ現実はそんなに甘いものではありません。夕陽丘の卒業生がみんな第一志望の大学に合格できるわけではありません。

夕陽の生徒が素晴らしい能力を持ち合わせながら、なぜ第一志望の大学に合格できない生徒がいるのでしょうか。合格できなかった生徒に共通することは「受験勉強を3年生になってから」始めていることです。1年、2年時に勉強を怠り、3年生から勉強を始めても限界があります。学力が一番伸びるのは、高校1年時です。この時期に「やらされる」、「受験のため」の勉強ではなくて、「自分の意思」で、「自分のやりたい勉強」を毎日コツコツと続けることが肝要です。イチローの

名言に「小さいことをかさねることが、とんでもないところに行くただひとつの道」があります。ドラフト4位で入団したイチローがアメリカでも比類のないプレーヤーになれた要因は、素振りやトレーニングといった地道な練習を20年以上毎日決まった時間に毎日欠かさず行ってきたからです。

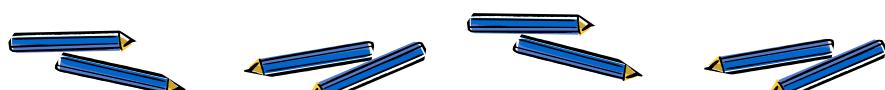
「夢を叶える」ためには「毎日（休みの日も含めて）、小さいことを積み重ねる」以外に方法はありません。今の姿勢を失わずに毎日コツコツと学習を続け、3年間目標を持って勉学に取り組めば71期生全員が志望校に合格できることを確信しています。我々教員もできるだけのサポートをしていきます。

「夢を叶える」のは大学に合格することだけではない人もいるでしょう。クラブ活動やコンクール、体育祭において、優秀な成績を収めることもその一つに当たるはずです。

"All work and no play makes Jack a dull boy." これは英語の諺で「よく学び、よく遊べ」という意味です。高校生の君たちはplayの部分をクラブ活動や行事に置き換えてみたらどうでしょうか。クラブ活動や行事に参加することは仲間と協調することを学び、友人の輪が広がります。勉強だけでは得ることのできない貴重な経験を積むことができます。高校生活で勉強もクラブも行事も完全燃焼をしてください。夕陽丘にはその土壌があります。毎年殆どの生徒が「夕陽丘は楽しかった」と言って卒業していきます。しかし「楽しかったから夕陽に来てよかったです」だけでは物足りなくありませんか。君たち71期生には「自分の能力を最大限に伸ばすことができ、かつ楽しかったから夕陽に来てよかったです」と言って卒業してもらいたいのです。君たちにはそれができると信じています。

先日の宿泊学習を通してクラスの輪は一段と深まりました。楽しむと同時に色々な事も学びました。宿泊の講演で堀先生がおっしゃった「一生懸命やるから楽しくなる」、「勉強することで、志と同じくする素晴らしい仲間に出会える」は座右の銘にすべき心の支えになる格言だと思います。これから3年間、この言葉を忘れず、常に「自分に自信を持って」何事にも前向きに取り組んでいて下さい。そうすれば必ず「夢は叶います」。

【教務部】より



	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日
5月																				○	●										
6月																															
7月			●	●	●	●	●																								
8月	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
9月																															●
10月		●	●	●	●																										
11月																															
12月	●																														
1月	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	センター試験	(3)	(3)	(3)									
2月																				●	●	●				●	●				
3月	卒業式																														

●は定期考査 ○は3年第1中間初日 ③は3年学年末補講考査 □は長期休暇

年5回の定期考査を計画を立て乗り切って下さい

まずは、5月の第1中間考査

1年生は初めてのテスト、平均80点を目指に(高校時代一番優しい考査、定期考査で8割が取れるとセンター試験7, 8割正解が近づく)

2年生は中だるみにならないよう気を引き締めて

3年生は評定平均値の上昇を目指して、受験に必要な科目も時間をかけて勉強して下さい。(焦らず余裕をもってこつこつと地道に努力!!)

【進路指導部】より

* 平成 28 年度入試結果 *

国公立大学

	28 年	
	現役	浪人
北海道大		1
信州大		1
大阪教育大	8	1
奈良教育大	1	
金沢美術工芸大		1
京都市立芸大	4	
大阪府立大	1	
神戸市外大	1	
合計	15	4

	28 年	
	現役	浪人
防衛大学校	1	1
水産大学校	1	1



主な私立大（延べ合格者数）

	28 年	
	現役	浪人
関西大	52	11
関西学院大	35	3
同志社大	18	6
立命館大	13	5
* 関関同立 計	118	25
近畿大	90	23
龍谷大	27	9
京都産業大	14	1
甲南大	3	0
* 産近甲龍 計	134	33
明治大	0	1
京都外大	2	0
同志社女子大	27	0
京都女子大	9	0
大阪音大	10	0
大阪芸大	9	0
桃山学院大	6	0
摂南大	26	2
関西外大	36	0
畿央大	28	0
武庫川女子大	15	0
大阪経済大	7	0

昨年は、関西大学ののべ合格者数が 100 だったが、今年は 63 であった。69 期生は 110 周年なので 110 人ぐらい合格してもらいたい。近畿大学においては、実合格者数は増えているにもかかわらずのべ合格者数は 151 から 113 に減少した。

難関国立大学に挑戦できる学力を持ちながら指定校推薦で関関同立に入学した人も数人いて、もう少し受験に耐えて夢を実現してもらいたかった。浪人して現役のときに受験した大学より高い偏差値の大学に進学した人もいる。

3 年生の生徒のみなさん、今までこんなにがんばったこと無いぐらいがんばって下さい。

昨年講演していただいた近大の屋木先生が入学後にすばらしい学業成績とサークル活動とかでも活躍している人は後期入試で入学した人が多いといわれていたのを覚えていますか。成功体験が大学入学後の活躍につながるそうです。

【生徒指導部】より

平成28年度年間目標

新学期が始まりました。生徒指導部が掲げる目標は充実した学校生活を送る上で、基礎となるものです。全員で協力しながらより良い学校生活を送りましょう。

● 遅刻者数の減少を目指す

年間遅刻件数1000件を切ること目標とします。昨年に引き続き、早朝登校指導、遅刻常習者への徹底指導を行います。特に遅刻が増加する3年生、きちんとした生活習慣が進路実現を可能にします。

● 夕陽生としての誇りと自覚を持つ

挨拶の励行、いろんな場面での夕陽生としての凛々しい態度を心がける、思いやりのある行動をする、標準服着用時は正しい着用を心がける等、社会でも常識として求められることをきちんと行う。良くも悪くも自分の行動が夕陽生としての評価に直結していることを自覚する。

● 校則の遵守

頭髪に手を加えない、ピアス・化粧・マニキュアをしない、以上のルールを守りましょう。携帯電話に関しては、不注意をなくし正しいマナーを身につけましょう。一部の心ない生徒のために、ルールが厳しくなることもあります。社会に出ても何の制限もないところなどありません。他人はどうであれ自分はルールをきっちり守ることを自覚してください。

上記を目標とし、夕陽丘高校の生徒として自覚を持ち、「してもらう自分」ではなく「する自分」を心がけましょう。生徒、教職員、夕陽丘高校に携わっているすべての人が、気持ちよく安心して学校生活を送ることができるようみんなで協力ていきましょう。

【保健部】より

『保健室での対応から（今回は女生徒への対応）』

—厳しい月経痛には受診が必要な場合もあります—



昨年度、旧5学区高等学校研究会での養護教諭が各学校の女子生徒がどのような悩みで保健室に来室しているか、またそれに対して養護教諭がどのように対応しているかという実態を把握するため調査を行いました。実施したアンケート結果によると、月経痛や月経不順などが最も多いことがわかりました。月経痛への養護教諭による具体的な対応として、「休養」41%、「授業復帰」23%、「早退」13%、「保護者迎え」3%でした。本校でも湯たんぽで腹部を保温しながら休養後、授業復帰している例も見受けられます。その他、保健指導（痛みへの対処法、日常生活の工夫）、婦人科への受診勧告、学校医に相談等がありました。月経前・月経中にある症状として、多かったものは「下腹痛」「血塊（血のかたまり）」「腰痛」「イライラする」でした。保健指導を実施し、必要な場合は婦人科医への受診を勧める場合もあります。月経に伴っておきる腹痛などの症状がひどく、寝込むなど、日常生活に支障のある場合を「月経困難症」といい治療の対象になります。月経困難症には「機能性月経困難症」は原因となる病気のないものです。「器質性月経困難症」は子宮内膜症などの病気が原因となっているものです。

「薬を飲んでいますか？」の問い合わせに「はい」70%、「いいえ」30%、「学校や授業を休むことがありますか？」の問い合わせに「はい」61%、「いいえ」22%、「未記入」17%でした。これらのアンケート結果からもうかがえるように、高校生段階でも月経痛に対して自分なりの対応をしている様子がうかがえます。ただ、学校や授業を休むほどひどい月経痛があるとした生徒が半数を超えており、この中には受診の必要な月経痛が含まれています。ただ、婦人科への受診を勧めてもなか

なか受診できていない現状があります。アンケート項目「婦人科受診したことがありますか？」の問いに「なし」83%、「ある」16%、「未記入」1%でした。養護教諭が保健室での生徒対応を円滑なものにするために、専門医による学習会に学びました。その中には、高校生段階でも婦人科受診を必要とする例があること、また婦人科受診にあたっては保護者の理解が必要であることを学びました。

月経痛は「我慢」するものと思っていませんか？決してそうではありません。一人で悩まず、まずは保健室で相談して下さい。適切な方法を見つけていきましょう。

月経がきちんとあることは、女性にとって健康のバロメーターです。月経痛が酷いと月経時の憂うつや不安感につながります。また、次の月経がもっと酷い痛みにならないかという予期不安になります。月経痛は「がまん」するものと思っていませんか？「体質」だと思って諦めていませんか？決してそうではありません。一人で悩まず、まずは保健室に相談してみて下さい。適切な対処方法を見つけていきましょう。5月11日のPTA総会では、月経痛への対応についてパンフレットを配布予定しております。第2学年では7月21日に専門医による出張授業を企画しています。生徒対象ですが保護者にも有用ですので、ぜひご参加下さい。



【音楽科】より

夕陽丘で広がる 音楽の楽しみ

～音楽行事・イベントを活用しよう！～



夕陽丘高校では、府内で唯一、普通科と音楽科を併設した公立高校です。音楽科が設置された背景には、昔から夕陽丘では音楽活動が盛んであり、音楽関係の分野で活動している諸先輩方が多くいらっしゃった、ということがあります。普通科、音楽科を問わず、授業や部活動など、現在も校内が音楽で活気づいているのは嬉しいことです。

本校では、年間を通して様々な音楽関係の行事があります。その中で、ピッコロコンセルティスタ（学内演奏会）は、昭和37年から続く伝統のある演奏会です。また、特別公開講座では、国内外で活躍する著名な演奏家をお招きしてミニコンサートやお話を聞くことができます。身近な場所で、クラシック音楽を気軽に楽しんでみませんか。

♪ 今後の音楽科行事

- ・6月11日（土）第162回ピッコロコンセルティスタ（学内演奏会）12：00～
- ・6月14日（火）特別公開講座「ミニコンサート」16：00～
笛田 博昭 氏（テノール歌手）による演奏

*会場はいずれも本校ヴィオーラホールです。申し込み不要ですのでご自由にお越しください。

【国際交流委員会】より

「国際交流体験を通して、自己を発見し、他者を理解しよう」

夕陽丘高校では様々な国際交流活動を行っています。5月26日には台湾の高雄より鳳新高級中学の27名の生徒が来校し、交流を行います。鳳新高級中学は69期生が修学旅行で訪れた学校です。6月25日～29日にはアメリカのニューヨークよりクラークスタウン北高校の9名の生徒が来校し、本校の生徒のご家庭にホームステイします。ホストファミリーを募集した際には、多数のご応募をいただきありがとうございました。クラークスタウン北高校は昨年度、語学研修でホームステイをさせていただいた学校です。27日と28日は、来校し交流を行います。また、ウィーン音楽研修旅行、海外への修学旅行も引き続き実施予定です。

留学生については現在、高1にアメリカからの女子生徒、高2にカナダからの女子生徒、高3に中国からの女子生徒が、本校で一緒に学んでいます。クラブにも所属し、日本の学校生活を楽しんでいます。

生徒の皆さん、あらゆる体験をすればするほど価値観が広がり、相手を思いやることができます。夕陽丘高校で色々なことにぜひチャレンジして下さい！保護者の皆様には、これからも本校の国際交流活動に対するご理解ご支援をお願い致します。

<今後の予定>

5月26日 台湾 凤新高級中学来校

6月25日～29日 アメリカ クラークスタウン北高校来校

<留学生歓迎会・ニューヨーク語学研修報告会 4月27日実施>



発行 〒543-0035 大阪市天王寺区北山町 10-10 大阪府立夕陽丘高等学校

TEL 06-6771-0665 FAX 06-6771-6267 E-mail:z-yuhigaoka@sbox.osaka-c.ed.jp

ホームページ <http://www.osaka-c.ed.jp/yuhigaoka> (題字 森 敏行先生)